

伝えたいことの内容は何か？

A. 今日、5年生が校庭の掃除をした この文は、事実をありのままに述べた文です。

B. 校庭の掃除は、今日5年生がした C. 5年生は、今日校庭の掃除をした

B、Cの文では、文頭にあることを「～は」と取り上げて、文の主題は何かを示しています。

つまり、Bの文では「校庭の掃除」が文の主題で、それは4年生でも、6年生でもなく「5年生である」ことを述べています。同じように、Cの文章では「5年生(が掃除をした場所)」が文の主題で、それは図書室でも、体育館でもなく「校庭」であることを述べている文です。

きれいになった掃除後の校庭を見て感心している校長先生に伝える文としてならば「B」がふさわしいですね。

夏の目標は、文章を正確に読み取ること。中学1年生で読む文章をつかって、説明文を読むための基本を学びます。文章をていねいに読む習慣づくりをしていきましょう。

家庭での学習 まずは声に出して読めるようにすることが大切です。文章を声にだして読んでください。また、「言葉の学習」プリントを解いてくること（次の授業はその解説から始めます）。

◆ 完全特訓_カリキュラム		事後の課題1	事後の課題
①	説明文1 説明文の構成	本日読んだ文章を 家で音読する	言葉の学習1
②	説明文1 段落のはたらき		言葉の学習2
③	説明文1 段落のまとめ		言葉の学習3
④	説明文2 指示語と接続語		言葉の学習4
⑤	説明文2 要旨をまとめる		言葉の学習5
⑥	問題演習1		言葉の学習6
⑦	問題演習2		言葉の学習7
⑧	問題演習3		—

根本を正しく理解すれば、難しい問題にも、楽しく考えていける。

算数は「ああでもない、こうでもない」って考えて、試してみる科目です。正解までたどりつかなくても、「考えた分だけかしこくなる」科目です。授業でも、家庭でも『楽しく考える』ことを大切にしましょう。授業では、『考えるための力』を養うための訓練をします。中学・高校数学でも基となる部分を復習していきます。あきらめずに取り組みましょう。宿題は、授業で行ったことを、定着させるために必要なものです。

「ああでもない、こうでもない」って考え、夏に大きく伸びていきましょう。

◆ 完全特訓_カリキュラム	事後課題
① 整数・小数	授業内で指示
② 約分・通分	授業内で指示
③ 単位とメートル法・体積	授業内で指示
④ 割合①	授業内で指示
⑤ 割合②	授業内で指示
⑥ 速さ①	授業内で指示
⑦ 速さ②	授業内で指示
⑧ まとめ	授業内で指示